

読んでごらん おとしりよ



2024

図書目録「読んでごらんおもしろいよ」2024 (59号) をおくります。

このなかにある本のほかにも、おもしろい本、楽しい本が、たくさんあると思いますが、みなさんがどんな本を読もうかなとまよったとき、この目録を役立ててください。

これらの本は市立図書館や、みなさんの学校図書館にもあります。

1. 令和4年(2022年)11月から令和5年(2023年)10月に発行された本の中から、絵本と読みものを中心に75点選んでいます。
2. 配列は対象別に、書名の50音順になっています。
3. 対象別にわけてありますが、これはめやすです。
4. 目録は書名・著者・出版社・頁数・大きさ・本体価格の順に書いてあります。
5. 本体価格は令和5年(2023年)12月現在のものです。

(5) かめのカメラリさんおうちをなおす

植垣歩子 作

理論社 32P 26 × 22cm 1,550円 [創作絵本]

古い家を買ったカメラリさん。あちこちなおすのが楽しみで、家の修理屋さんがあつまる通りをたずねた。へびじまさん、あまいけさん、こびとさん、おばけさんにそれぞれが修理した家を見せてもらった。「きめたわ！」カメラさんが連絡したのは……。



(6) ぐるぐるまぜまぜ えのぐのしろぼん

正高もとこ 作・絵

ひさかたチャイルド 32P 26 × 22cm 1,300円 [創作絵本]

ある日絵の具たちは、じぶんの色でとくいな絵をかいた。きいろいバナナ、むらさきのぶどう……。しろぼんはしろい紙の上にしろうおばけやゆきだるまの絵をかいた。みんなに「しろぼんに何をかいたの?」「よくみえないよ」と言われてがっかり。



(7) 5ひきのくまさん

キャサリン・レイナー 作 水野裕紀子 訳

化学同人 31P 29 × 26cm 1,900円 [創作絵本]

くろくまさんが歩いてみると、もじゃもじゃのくまさんとであつた。パンダさん、大きなくまさんも一緒にいるとなんだかたの楽しい。すると、大きな木の上にしろうくまさんが困っているのを見つけた。「ほうっておいて」でもぜんぜん大丈夫にみえない。



(8) ちいさなふたりのいえさがし

たかおゆうこ さく

福音館書店 32P 20 × 27cm 1,000円 [創作絵本]

くるみの家に住む、小さなおじいさんとおばあさん。ある日、雪が降ってきて家が粉々に壊れたので、新しい家を探しにでかけた。いちごの家は暑くなるととととに。スイカの家はずんずん大きくなりぱっかーんと割れてしまった。次の家は……。



(9) ちいさなちいさなヤクのパーティー

ルー・フレイザー 文 ケイト・ヒンドリー 絵 三原泉 訳

岩崎書店 30P 27 × 27cm 1,600円 [創作絵本]

パーティーは一番小さなヤク。何をやっても大きくなれない。パーティーが泣いていると「あの子を助けに行けるのはあなただけ」と母さんが言った。山のてっぺんで動けなくなっているヤクの子どもがいる。小さいおかげで役に立てるなんて夢みたい。



(10) **どなたでもどうぞ！ バレンタインさんのホテルのおはなし**

サム・シャーランド 作 福本由紀子 訳

BL 出版 32P 26 × 24cm 1,600 円 〔創作絵本〕

バレンタインさんのホテルには、たくさんのお客さんがやってくる。
娘のエルシーはお客さんのお世をする。ある日、物置のドア
があいていた。中にはトラが！「とまるどころがなくてこまっ
てるんだ」と言った。そこでエルシーはいいことを思いついた。



(11) **はながさいたら**

カトリーナ・ムーア 文 メリッサ・イワイ 絵 横山和江 訳

BL 出版 40P 29 × 24cm 1,600 円 〔創作絵本〕

エバは、すごくちっちゃいたねを、こころをこめてまいた。
みずやりをつづけたら、ピンクの花がさいた！なのに、野うさ
ぎがやってきて、お花をめちゃくちゃにした。いったいどうし
たらいいの？エバが野うさぎのあとをたどっていくと……。



(12) **ぼくだけが知っているヘンテコなきかいのしくみ**

大串ゆうじ 作・絵

Gakken 32P 27 × 22cm 1,400 円 〔創作絵本〕

家の中にあるいろいろななきかいのみつを君だけに教えてあげ
るよ。めざまし時計の中では毎朝、めざまし D J さんたちがパー
ティーをしている。電動えんぴつつけずりには、おさむらいさんが
いて、刀ですばやくけずってくれる。トイレの中にはね……。



(13) **ポコタのきのみ**

しもかわらゆみ 作

世界文化ブックス 24P 28 × 24cm 1,400 円 〔創作絵本〕

たぬきのポコタはくいしんぼう。りすやねずみが、冬のため
に木の実を土に埋めているのを知り、ポコタもやってみた。と
ころが、ポコタはハツとした。「どうやってきのみをさがすの？」
どこに埋めたかちっとも思い出せない。ポコタはしょんぼり。



(14) **ホッキョクグマのプック**

あずみ虫 作

童心社 41P 25 × 22cm 1,500 円 〔創作絵本〕

さむい冬のある日。小さなホッキョクグマの赤ちゃんが生
まれた。名前はプック。「そとってどんなところだろう？」お
母さんのまねをしてクンクン。すると、今までかいたこと
のない怖い匂いがした。その匂いは、どんどん近づいてくる。



(15) やさいのはな なんのはな？

宮崎祥子 構成・文 網野文絵 写真
岩崎書店 16P 25×19cm 1,400円 [写真絵本]

だいこんのはなとにんじんのはな。どっちがどっちかわかるかな？ブロッコリーのもこもこはちいさいつぼみがあつまってるよ。なんだこりゃ！とげのはえたまるいところにさいているよ。たべるところはつちのなか。なんのやさいかわかるかな？



❖小学 1・2 年から❖◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

(16) かえでちゃんとひみつのノート

大久保雨咲 作 植田真 画
小峰書店 63P 22cm 1,200円 [日本文学]

かえでちゃんがノートにかいた絵。からだはふっさふさで、ちょっとクマみたい。それがぼく、もじやりん。とつぜんてんこうせいになったかえでちゃんは、なやんでいるみたい。でも、へいき、へいき。もじやりんがいつだって、そばにいますからね。



(17) きょうりゅうゆうえんち

やましたこうへい 作・絵
ポプラ社 40P 24×29cm 1,700円 [創作絵本]

ぼくのたからものは、きょうりゅうノート。ぼくがかいたんだ。あるひ、ふしぎなものがとどいた。「きょうりゅうゆうえんちへのしょうたいじょう？」そのよる「ギャオース！むかえにあがりました」と、ほんとうにプテラノがむかえにきた！



(18) そんなのうそだ！

ジーン・メルル 作 小宮由 訳 坂口友佳子 画
岩波書店 62P 22cm 1,300円 [外国文学]

「そんなのうそだ！」とだれかにいわせたものが勝ち。負けたらけらいになって、なんでもいうことをきくこと。なまけもののサルとブタとキツネは、村にやってきたイヌのきているごうかな服をうばいとしてやろうと、ほらばなしの勝負をもちかけた。



(19) **ちきゅうのかいだん**

松岡たつひで 作・絵
金の星社 32P 23 × 22cm 1,500円 〔創作絵本〕

ドアをあけるとなが〜いかいだんがつづいているよ。かいだんをおりてみるとやりをもったひとがいる。1まんねん〜2まんねんまえだって。そうか！むかしにもどるかいだんなんだ！どんどんおりていくとマンモスが、さらにおりるときょうりゅうが。



(20) **ちやうちやう ちやうねん**

もりなつこ 作 はしもとえつよ 絵
文研出版 32P 27 × 22cm 1,500円 〔創作絵本〕

「ぼくゆいちゃんのことすきかも」あつくんにいわれて、わたしびつくりして、ひつくりかえったわ。なんでわたしのことすきなんやろ……ぶたばな、ブヒブヒがじょうずやから？だんごむしみつけんの、うまいから？「ちやうちやうちやうねん！」



(21) **2だいめびょういんきんむぐ モリスのでばんです！**

若月としこ 作 八木橋麗代 絵
岩崎書店 80P 22cm 1,100円 〔アニマルセラピー〕

びょういんきんむぐのモリスは人が大^{ひと}すき。ユニフォームの青いベストをきると、うれしそうに^{はな}かんじゃさんのところへむかう。「トントン！」おとくいの鼻ノック。おいしゃさんやかんごしさんのチームのいちいんとして、ちりょうをたすけるのだ。



(22) **ネコはとってもいそがしい**

吉野万理子 作 森田りり 絵
くもん出版 80P 22cm 1,300円 〔日本文学〕

いつもねているチャオを見て、「生まれかわったらネコになる」なんて言うターくん。人間ってなんにもわかってないなあ。人間たちがねたあと、チャオがおきあがると、だいどころのほうでなにかが^{ひか}光りはじめた。ああ、今夜も^{こんや}はじまったな。



(23) **はな とりかえっこ**

角野栄子 作 さとうあや 絵
偕成社 47P 22cm 1,300円 〔日本文学〕

「くしゃん くしゃん」アラさんのくしゃみは3日^{みっか}もつづいている。くしゃみだけならがまんできる。でもあたまからはなのさきまで、おばけがぶらさがっているみたいいきもちがわるい。「あー、やだ、やだ。このはな、どこかへ、すてちやおうかしら」



(24) はねをならべて —2わのクウノトリのきずなのはなし—

キャレン・レヴィス 作 チャールズ・サントソ 絵 いわじょうよしひと 訳
BL 出版 40P 26 × 29cm 1,800 円 [創作絵本]

1 ねんじゅういっしょのクウノトリのクレペタンとマレナ。
ある日、マレナが大けがをして、冬をこすためのたびにでられ
なくなった。はじめてはなればなれになる2わは、はねを1ま
いこうかんした。はなれていることもおもいでのひとつだから。



(25) パンツをはいたクマ —もやもやする!—

ジョリ・ジョン 文 エリン・クラーン 絵 鈴木沙織 訳
化学同人 33P 29 × 23cm 2,000 円 [創作絵本]

でかけるじゅんぴはばっちりできたクマのジェフ。でもなにか
わすれているような……。もりをどうどうとあるいているのに、
このもやもやしたきずんはなに!?こんなときは、たよれるとも
だちアンダースにきいてみよう! なにがおかしいのかな?



(26) ピースケのいでで

たかどのほうこ 作
童心社 48P 23 × 19cm 1,400 円 [創作絵本]

〈おいらぜったいかえらない!〉のぶちゃんちのぬいぐるみ、
ピースケはあそびにきたみどちゃんのとてさげにとびこんで、
いででをした。〈おいらひどいめにあったんだ〉みどちゃんち
のぬいぐるみたちにはなしをきいてもらっていると——。



(27) ぼくのいぬはどうしてこんなにかわいいのか

しゅん 作 えがしらみちこ 絵
KADOKAWA 34P 23 × 19cm 1,300 円 [創作絵本]

ぼくはしゅん。じゅうけんきゅうはしばいぬのチャコにきめ
た。チャコはもうおばあちゃん。ぼくたちはいつもいっしょだ
けど、わからないこともある。なんではながくろいの? なんで
よるはなかなかねないの? もっとチャコのことをしりたいんだ。



(28) ぼくのじゃがいも

ジョシュ・レイシー 作 モモコ・アベ 絵 みやさかひろみ 訳
こぐま社 26P 25 × 22cm 1,500 円 [創作絵本]

アルバートは、ペットがほしくてたまらない。けれど、ママ
もパパもだめというばかり。ある日、パパから小さなつつみを
もらってあげると、なんと、じゃがいもが! 「ペットをほしがっ
ていただろう。だからプレゼントだよ。ペットのおじやがくんだ」



(33) **AI マスクはいかがですか？**

赤羽じゅんこ 作 たんじあきこ 絵
フレーベル館 160P 21cm 1,300円 〔日本文学〕

「高性能、高機能の『AI マスク』はいかが？」大きな声を出すのが苦手なりなは、公園にいたピエロから『ハキハキ AI マスク』をもらう。マスクをつけるとみんなの前で一人で歌えたり、自信をもって話せたり。もうこのマスクを手放せない！



(34) **おとな体験授業？**

ながわちひろ 作 鈴木千佳子 デザイン
アリス館 96P 21cm 1,500円 〔日本文学〕

今日はちょっと不思議な「おとな体験授業」クラスメイト5人がどんな大人になりたいかを書いた紙を液体に入れると……。あすかはりゅうじが書いたラーメン屋に、りゅうじはさきが書いた美容師に。あれれ、まぜこぜに大人になっちゃった！



(35) **カステラアパートのざらめさん**

島村木綿子 作 コマツシンヤ 絵
Gakken 136P 22cm 1,400円 〔日本文学〕

拾った子ねこを飼うために4年生のこのみが引っこしてきたのは、カステラみたいに見えるアパート。大家の皿目さんのことを、このみはざらめさんとよんでいる。ざらめさんはちょっぴり変わっていて、魔女じゃないかと子どもたちの間では有名なんでって。



(36) **暗やみに能面ひっそり**

佐藤まどか 作 アンマサコ 絵
BL出版 167P 21cm 1,600円 〔日本文学〕

4年生の宗太は、夏休みに京都のおじいちゃんの家ですぐすことになった。おじいちゃんは能舞台上で使うお面を作る能面師。夜に能面のある部屋に入ると、うす暗い中で能面がぎょろりとこっちを見た気がした。昼間とちがって見える。なんだかこわおもしろい。



(37) **昆虫レストランななほしへようこそ**

藍沢羽衣 作 ゆうこ 画
文研出版 128P 20cm 1,300円 〔日本文学〕

虫が大好きな4年生のアゲハ。ユーチューバーの動画を見ると、セミをつかまえて、料理して食べている。——エビやカニよりおいしくて、どんな味なんだろう。気になっていると、おつかいの途中で『昆虫レストランななほし』を見つけて……。



(38) 時間をやくパン屋さん

キム・ジュヒョン 作 吉原育子 訳 スケラッコ 絵
金の星社 126P 20cm 1,400円 〔外国文学〕

10歳のぼくは、あまいにおいにみちびかれ、小さなパン屋さん
にたどりついた。そこはくしびれる初ゴールのドーナツ〈どきど
き初恋ケーキ〉のように、覚えておきたい時間の味とかおりと触
感をパンやおかしにしてやいてくれる『時間をやくパン屋』だった。



(39) じゅげむの夏

最上一平 著 マメイケダ 画
佼成出版社 128P 22cm 1,500円 〔日本文学〕

ぼくら仲よし4人組は、夏休みに冒険をしようと決めた。そ
のうちの1人、かっちゃんは筋ジストロフィーという病気だけ
ど、そんなことは関係ない。かっちゃんにも絶対にやりたいこ
とがあった。ぼくらは、その願いをかなえるために立ち上がった。



(40) 彗星とさいごの竜

今井恭子 作 佐竹美保 絵
小学館 118p 22cm 1,400円 〔日本文学〕

「起きなさいよ！」山奥の小さな沼で、ひとりぼっちで昼寝を
していた竜を起したのは、人間の女の子、アイリーン。彗星が
地球に落ちるのを救うために、竜に空を飛んでほしいと言うけど、
竜は飛べないでそこない。二人は空を飛ぶ練習を始めて……。



(41) 晴さんののにぎりずし

佐川芳枝 作 かわいひろ 絵
佼成出版社 96P 22cm 1,400円 〔日本文学〕

久絵の家はおすし屋さん。お母さんの事故がきっかけで、ク
ラスの友だちからいじわるされてしまう。そんな久絵の家に
女性のすし職人晴さんがお手伝いに来てくれた。「いじわるな
んか、はねかえさなくちゃ」晴さんの言葉で勇気がわいてきた。



(42) 角が曲がったみつき二号

麦野圭 作 高山ケンタ 画
文研出版 112P 22cm 1,300円 〔日本文学〕

カブトムシの幼虫を飼育ボトルでかうことになった、3年生
の充希。さなぎになったら、ワクワク期間がやってくる。しば
らくすると、ぼくの幼虫がさなぎになった。飼育ボトルの横か
ら茶色のすがたが見えた。「角が、角が曲がっている……。」



(43) なかまカナ？

新井爽月 作 浅沼とおる 絵
フレーベル館 184P 21cm 1,300円 〔日本文学〕

4年生に進級した日、アメリカから転入生が来ると聞いて、栗田陸はソワソワ。おさななじみの池ちゃんがいるからうまくやれる気がする。「ハイ！みなさん、コンニチワ。わたしは、武藤トムです。わたし、これからみなさんといっしょです。よろしくしろよ」



(44) 漁師犬タロウ

尾崎たまき 写真・文
新日本出版社 32P 24×22cm 1,700円 〔写真絵本〕

ボクはタロウ。タコ漁をするキンちゃんのお供をして、エサの魚を横取りするカモメをおっぱらうのが仕事。公園で遊んだあと、キンちゃん、ボクをぎゅっと抱きしめた。あのときのことを思い出してるの？2011年3月11日、ぼくはツナミにさらわれたんだ。



(45) リレー選手になりたい

新井けいこ 作 宮尾和孝 絵
文研出版 104P 22cm 1,300円 〔日本文学〕

毎年運動会のリレー選手に選ばれている4年生の勇斗は、足をけがしてしまう。選考会前には治ったが、負けるのが不安で欠場する。選考会では、リレー選手になりたい！と練習してきた流星に決まってきたが、やはり実力で選ぶべきとの意見が出てきて……。



◆小学5・6年から◆

(46) アゲイン

あんずゆき 作 丹下京子 絵
フレーベル館 224P 20cm 1,400円 〔日本文学〕

6年生のアオイは、姉と口論になり家を出て歩いていたら、となりの席の八神さんを見かけた。アオイに気づいた八神さんが立っていたのは『フードバンク AGAIN』という看板がある建物の前。にこりともしないで、なんだかそわそわしている。



(47) あずきの絆 一ぼくが図書室で出会った妖怪一

高森美由紀 作
岩崎書店 248P 19cm 1,500円 〔日本文学〕

「ん？なんだろう。虫の鳴き声？」5年生の蓮は学校帰り、赤き橋で耳をすませた。シャキシャキシャキ……「あずき洗おか。人取って食おか」ドキッとす。家にむかって一目散に走った。ランドセルの中で弾む『こわ〜い話 妖怪編』がやけに重たい。



(48) アンナは犬のおばあちゃん

吉田桃子 著 こみひかるこ 装画
講談社 207P 20cm 1,400円 〔日本文学〕

12才のわたしは、8才の時から犬といっしょに暮らしたって毎日考えている。理想の犬は、真っ白なロングコートチワワ。でもやっとうちにきた犬は、犬っていうよりオオカミみたいな見た目で、だれが見てもよぼよぼのおばあちゃんのアンナだった。



(49) エール！主人公なぼくら

室賀理江 作 ふるり 画
文研出版 224P 19cm 1,500円 〔日本文学〕

新学期初日、5年生の大地は自分の存在感のうすさにながっかりしていた。1週間後、運動会の係ため、男子にも女子にも人気がある陽介が手を挙げた。「応援団には、市橋大地くんがいいと思います」大地はクラクラした。——なんだ？何が起きている？



(50) 給食が教えてくれたこと —「最高の献立」を作る、ぼくは学校栄養士—

松丸奨 著
くもん出版 192P 19cm 1,400円 〔学校給食〕

学校栄養士の松丸さんは、小学校の給食室で働いている。栄養士は献立作りのプロ。子どもたちに「最高においしい」給食を食べてもらいたくて、栄養士になることを目指したが、「新しい栄養士さんって男なの？」と言われる。男の栄養士って変なの？



(51) 金色の羽でとべ

高田由紀子 作
小学館 269P 20cm 1,400円 〔日本文学〕

5年生の空良と親友の玲は、佐渡島のバレーボール部のメンバー。二人は約束をかわした。「いつか強いアタッカーになろう」そこへ最強の転校生、大和がやってきた。空気を裂くようなスパイクで即戦力まちがいなし！ただ大和は空良と同じポジションで……。



(52) **すごいグラウンドの育て方** そだ かた はんしんこうしえんきゅうじょう 一阪神甲子園球場のひみつ

金沢健児 著

Gakken 128P 22cm 1,500円〔甲子園球場〕

甲子園球場で実際にグラウンドを見たことがある？校庭のように平らではなく、ピッチャーズマウンドから各ベースに向かって約10センチの傾斜が作られている。どのようにこの傾斜を作り、常にそれを保つのか。グラウンドキーパーの仕事をしようかいする。



(53) **人間になりたかった犬** にんげん いぬ

今西乃子 作 福田岩緒 画

新日本出版社 172P 20cm 1,500円〔日本文学〕

「シロ、いつまで、犬のままにいるつもりなんだ？」「犬天神社」にいる白い犬は、「人間を救った犬」だけが代々人間に生まれかわってきたが、シロはのんびり昼寝ばかり。人を助けることを学ぶために人間に化け、犬飼史郎として緑が丘小学校5年3組に転入し……。



(54) **ひと箱本屋とひみつの友だち** はこほんや とも

赤羽じゅんこ 作 はらぐちあつこ 絵

さ・え・ら書房 205P 20cm 1,500円〔日本文学〕

「えっ、小学生が本を手作りして売っているんですか？」5年生の朱莉は、ひと箱本屋で6年生の理々亜が書いた本を手にとった。人見知りの朱莉は本の感想と「友だちになって」と手紙を書いた。会うと理々亜は車イスユーザー。胸にとまどいが広がった。



(55) **ふたりのラブソディ**

北ふうこ 作 トミイマサコ 画

文研出版 184P 19cm 1,400円〔日本文学〕

6年生のあずさは、父親の売れない芸人、大坂ゴン太と二人暮らし。「ゴン太、昨日テレビに出てたで」親友の亜美が言った。「トラと一緒に、オリの中に入ったわ」「えっ!」うちは一瞬、息をのんだ。アホやなあ。そんな仕事、ことわったらええのに。



(56) **ブックキャット** しごと 一ネコのないしょの仕事!ー

ポリー・フェイバー 作 クララ・ヴリアミー 絵 長友恵子 訳

徳間書店 144P 22cm 1,700円〔外国文学〕

黒ネコのモーガンはロンドン生まれ。第二次世界大戦のさなか、空襲でひとりぼっちになってしまうが、ある出版社で仕事することに。それは編集者を手伝う(ブックキャット)。ごちそうももらえる。モーガンはそんな幸運をのらネコたちと分けあいたいと考え……。



(57) ペンタとニック

風野潮 作 吉田尚令 絵
文研出版 184P 19cm 1,400円 〔日本文学〕

飼^かいネ^ねコのニ^にック^くが帰^{かえ}ってこ^こない。5年^ご生^{せい}の健^{けん}太^たはニ^にック^くを探^{さが}すため、迷^{まよ}いネ^ねコのポ^ポス^スター^たを友^{とも}達^{だち}と作^{つく}っていた。すると頭^{あたま}の中^{なか}で「ペン^{ぺん}タ^た！ペン^{ぺん}タ^た！」と声^{こゑ}がした。ぼ^ぼくのあ^あだ^だ名^なが「ペン^{ぺん}タ^た」と知^しっているのは家^い族^{ぞく}とニ^にック^くだけ^{だけ}のはず。い^いっ^った^たい^いだ^だれ^れ？



(58) ぼくはうそをついた

西村すぐり 作 中島花野 絵
ポプラ社 174P 19cm 1,500円 〔日本文学〕

5年^ご生^{せい}のリ^りョウ^うタ^たは、じ^じい^いちゃん^ちの兄^{あに}のミ^みノ^るさん^{さん}が13歳^{さい}の時^{とき}に原^{げん}爆^{ぱく}で死^しんだと聞^きいた。6年^{ろく}生^{せい}のレ^れイ^いからは、レ^れイ^いのひ^ひいお^おば^ばあ^あさん^{さん}は認^{にん}知^ち症^{しょう}で、原^{げん}爆^{ぱく}で死^しんだ息^{いき}子^こを今^{いま}も探^{さが}して^{いて}いると聞^きく。気^きにな^なったリ^りョウ^うタ^たはヒ^ひロ^ろシ^しマ^まの町^{まち}を歩^あき、当^{とう}時^じの事^{こと}を調^{しら}べ^はじ^める。



(59) ぼくは本のお医者さん

深山さくら 著
俊成出版社 96P 22cm 1,400円 〔製本〕

製^{せい}本^{ほん}会^{かい}社^{しゃ}で働^{はたら}く齋^{さい}藤^{とう}さん^{さん}は、「ブ^ぶック^くス^すド^どク^くター^たー」として活^{かつ}動^{どう}している。「人^{ひと}の体^{てい}を治^{ちやう}すのは、お医^い者^ささん。それなら、本^{ほん}を直^{ちやう}すのは、本^{ほん}のお医^い者^ささんだな」5000冊^{さつ}以上^{じょう}もの本^{ほん}を直^{ちやう}してよ^よろこ^こば^ばれてきたが、新^{しん}品^{ひん}とかわ^わら^らないくら^{くら}いに直^{ちやう}してざ^ざん^んね^ねん^んが^がら^られたこと^{こと}も。



(60) 列車にのった阿修羅さん 一土蔵に疎開してきた国宝

いどきえり 著 マスダケイコ 画
くもん出版 132P 20cm 1,400円 〔日本文学〕

1945年7月、空襲^{くうしゅう}で焼^やけな^ないよう、興^{こう}福^{ふく}寺^じから20体^{たい}ほどの仏^{ぶつ}像^{ぞう}が奈^な良^らの吉^{よしの}野^のに列^{れつ}車^{しや}で疎^そ開^{かい}すること^{こと}に。疎^そ開^{かい}先^{せん}は兵^{へい}隊^{たい}さん^{さん}に憧^{あこが}れる5年^ご生^{せい}の総^{そう}一^{いち}郎^{らう}の家^{いえ}の土^ど蔵^{ぞう}。「てい^{てい}ね^ねい^いに。も^もっ^っと^とゆ^ゆっ^っくりと。あ^ああ、阿^あ修^{しゅう}羅^らさん^{さん}の手^てが……」とお坊^おさん^{さん}は気^きが気^きでな^ない。



(66) 起業家フェリックスは12歳

アンドリュー・ノリス 著 千葉茂樹 訳
あすなろ書房 263P 20cm 1,500円〔外国文学〕

親友モーが描いた、かわいいバースデーカード。それをも
らったおばあちゃんが気に入り、口コミで評判に！12歳の
フェリックスはオンラインショップを立ち上げて販売し始め、
たちまち「時の人」になる。さて、彼が最後に手にするものは？



(67) 希望のひとしずく

キース・カラブレーゼ 著 代田亜香子 訳
理論社 311P 19cm 1,800円〔外国文学〕

亡き祖父の家で古いお絵かき道具を見つけたアーネスト。学
校で町の伝説「願いを叶える井戸」の話聞いた日に、偶然井
戸の底へ入り込んだ。そこで絵がうまい転校生の、友だちがほ
しいという願いを聞き、あのお絵かき道具を思い出した。



(68) きみの話を聞かせてくれよ

村上雅郁 作 カシワイ 絵
フレーベル館 336P 20cm 1,540円〔日本文学〕

「私たちは、おたがいにわかりあえないんだってことが、わ
かってしまった」六花が絵に自信を持ったのは親友早縁のおか
げなのに、二人の気持ちはすれ違う。さりげない一言をきっか
けに、新船中学校の中でひとりぼっちの心がつながっていく。



(69) 金曜日のあたしたち

濱野京子 作
静山社 197P 20cm 1,300円〔日本文学〕

陽菜はくやしかった。櫻木学園に合格できなかったことが。
環境問題について実はなにも知らなかったことが。知らない
ことを責められることが。でも、くやしいなんて言ってもら
えない。地球に残された時間は、あと6年ほどしかないのだから。



(70) スクランブル交差点

佐藤まどか 作
小学館 269P 19cm 1,300円〔日本文学〕

人と深く付き合うことをさげ、テキトーに高校生活を送っ
ていた強。「それ、生きている感じ、ないデス。ボク、いつも
イッショケンメ走りたいたデス」好きなことにまっすぐで熱い
留学生のマルコにかきまわされ、仲間と関わる中で強は……。



(71) つる子さんからの奨学金

まはら三桃 作
偕成社 206P 19cm 1,300円 [日本文学]

「奨学金をだすことにしたよ」中学2年生の3月、わかばと樹は曾祖母のつる子さんに告げられた。条件は今の実力よりひとつ上の高校をめざすこと。大喜びする両親。とまどうわかば。地頭の良い樹はともかく、私にそんなことできるの？



(72) 図書館がくれた宝物

ケイト・アルバス 作 榎田理絵 訳
徳間書店 384P 19cm 1,900円 [外国文学]

「ぼくらのこと、お月さまみたいだって思ってくれる人にお母さんになってもらうんだ」—1940年、第二次世界大戦下のロンドン。親がわりの祖母を亡くした3兄妹は、学童疎開に参加して「後見人」をさがすことになったが……。



(73) ハーベスト

花里真希 著 マコカワイ 装画
講談社 286P 20cm 1,500円 [日本文学]

どんなに頑張ってもしゃべれなかったら全部だめになるんだ。だからぼくは頑張ることをやめた。そんなぼくが勧められ入部したのはゆるそうな園芸部。自分以外は全部敵って感じの西森君、ちょっとめんどくさいアズサ、3人だけの部活動が始まった。



(74) ファミリーマップ

おおぎやなぎちか 作 川野 画
文研出版 200P 19cm 1,500円 [日本文学]

僕はパパと二人暮らしの中学1年生の陸。戸籍も見た目も男で、気持ちはそうじゃない家政婦よっちゃんが、死んだ母親がわりに僕を育ててくれた。パパが再婚することになり、妹もできるらしい。どうしよう、よっちゃん。家族の形って？



(75) 私の職場はサバンナです！

太田ゆか 著 児島衣里 イラスト
河出書房新社 212P 19cm 1,420円 [野生動物保護]

人類の始まりの地とされるアフリカ大陸に魅せられた私。外国人・女性というハードルを乗り越えサバンナでツアーガイドとして就職した。そこで目にしたのは、絶え間ない動物たちの命のやりとり。「さあ、サファリツアーへいざ出発です！」



選 定 委 員

清 水 鮎 美	(春風幼稚園)	橋 野 悦 理	(高木幼稚園)
福 田 むつみ	(越木岩幼稚園)	藤 川 優 子	(大社幼稚園)
堀 内 知 愛	(あおぞら幼稚園)	澤 田 準 子	(夙川小学校)
久 島 典 子	(春風小学校)	増 田 千 勢	(広田小学校)
参 河 朗 子	(津門小学校)	柚 木 智 子	(深津小学校)
小 林 陽 子	(用海小学校)	小 丸 麻 里	(広田小学校)
塩 野 恵 子	(浜脇小学校)	菅 谷 旬美子	(平木小学校)
谷 川 七 緒	(浜脇小学校)	西久保 蓉 子	(鳴尾東小学校)
上 田 綾 子	(塩瀬中学校)	坂 本 文 枝	(甲陵中学校)
辻 一 江	(上ヶ原中学校)	松 井 智 華	(深津中学校)
石 口 はるか	(中央図書館)	小 林 亜希子	(北口図書館)
島 崎 晶 子	(元鳴尾図書館)	西 尾 美 和	(中央図書館)
橋 本 敦 子	(中央図書館)	深 川 冴 起	(北口図書館)

協力 中教研図書館教育研究会幹事会

表紙 澤 利政・山口 志興

読んでごらんおもしろいよ 2024

令和6年(2024年)7月1日発行

編集・発行 西宮市立図書館

発 行 所 西宮市産業文化局生涯学習部読書振興課

〒662-0944 西宮市川添町 15-26

TEL.0798-33-0189 FAX.0798-33-2266

西宮市立図書館ホームページ <https://tosho.nishi.or.jp>

共に学び・考え・行動する消費者市民社会の実現をめざして

西宮市では、
自分で考え、行動できる消費者の
育成を目指し、消費者教育を推進します。

●契約は慎重に!! おがしいなと思ったら、ご相談ください●

西宮市消費生活センター【相談専用】 TEL 0798-64-0999

または 消費者ホットライン 188(いやや)

子ども安全メール from 消費者庁

子どもの事故に関する情報や豆知識をあなたの携帯電話に配信します!

登録はコチラ→

消費者庁携帯サイト
二次元コード



西宮市立図書館
ホームページ



